(研究機関の名称：広島市立広島市民病院)

現在、当院脳神経内科/脳神経外科・脳血管内治療科で実施している研究へご協力のお願い

1. 研究課題名

活動性悪性腫瘍合併脳梗塞に対する血管内再開通療法の多施設共同後ろ向き観察研究 (The Endovascular Stroke thrombectomy for Patients with active Oncologic Illness aiming at Recovery [ESPOIR] Registry)

2. 対象となる方

2020年1月1日～2024年12月31日の間に、活動性悪性腫瘍を合併した脳主幹動脈閉塞による急性期脳梗塞を発症して入院加療を受けた方で、以下の選択基準をすべて満たし、除外基準のいずれにも該当しない方を対象とします。

3. 研究目的

活動性悪性腫瘍を合併した急性期脳梗塞に対する血管内再開通療法の、①有効性を評価するための適切な転帰指標を確立し、②内科治療と比較した有効性・安全性を明らかにすることを目的とした研究です。

4. 研究期間

研究実施許可日～2030年12月31日

5. 研究に用いる情報の種類

年齢、性別、既往歴・併存疾患、画像検査、治療経過、臨床転帰等のカルテ情報

6. 実施方法

この研究に使用する試料・情報を研究代表機関（またはデータセンターなど）に提供させていただきます。参加施設間で診療情報（データ）の授受を行う場合、個人が特定できないよう氏名等を削除し、研究独自の識別コードを付与し研究用IDリスト（いわゆる対応表）を用いて管理します。対応表は、各施設の研究責任者が保管・管理します。提供方法は、各施設の状況に応じてCD/DVD、HDD、USBメモリなどの電子記録媒体メディアの郵送および暗号化されたクラウドストレージを用いて安全な方法で送付されます。

7. 研究組織

研究代表機関：筑波大学附属病院 脳卒中科

研究代表者：早川 幹人

研究協力機関：日本脳神経血管内治療学会教育研修施設（かつて教育研修施設であった施設を含む）、および同学会員の所属施設のうち、本研究への協力を希望する施設

8. 研究代表者及び研究責任者

研究代表者：

筑波大学附属病院 脳卒中科 早川 幹人

当院の研究責任者：

広島市立広島市民病院 脳神経外科・脳血管内治療科 主任部長 廣常 伸之

9. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒730-8518 広島市中区基町7番33号

電話 (082) 221-2291 (代表)

広島市立広島市民病院 救命救急センター 江藤 太